



# 創樹



題字は 田中蘆雪さん

福山六方学園の紫陽花と青空工房の陶芸

発行元  
社会福祉法人創樹会  
広島県福山市水呑町187番地  
TEL (084)956-0255  
FAX (084)956-5749

## 意思決定支援

### 配慮から取組みへ

今夏もまた酷暑を迎えるようですが、皆様には  
お変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年は、六月二十一日夜からの大雨により福山市  
内の住宅街で浸水被害が発生し、学園下方でも小さ  
な土砂崩れがあり、一時登園道が通れなくなりまし  
たが、今年の梅雨は雨が少なく、このまま空梅雨か  
と思っていましたところ、六月二十九日夜には大雨  
のなか雷鳴がとどろき、洪水警報が出るなど、一瞬  
昨年を思い出し緊張の一夜を過ごしました。しか  
し、お陰様で特に被害もなく、利用者のみなさんも  
いつも通り元気に過ごされています。

さて昨年のこの欄で「その人が決める権利を奪  
うことは、その人の人生を盗むこと」というフレ  
ーズを紹介し「自分のことは自分で決める！」  
は当たり前。でも、障がいのある人たちの「決め  
る」に対して「当たり前との感覚を共有している  
でしょうか？」とお尋ねいたしましたし、「私た  
ち抜きで私たちのことを決めないで！」「障がい  
があることを理由に行為能力を制限することは差  
別に該当するんですよ！」「自分の人生を他人に  
決めてもらいたい人はいないはずでしょう！」と  
ご紹介いたしました。

あれから一年。これまで出されていた日本知的障  
害者福祉協会の知的障害者の意思決定支援等の在り  
方に関する特別委員会による意見書がかなり参考に  
され、平成二十九年三月三十一日に厚生労働省から  
「意思決定支援ガイドライン」が示されました。そ  
して、この七月には日本知的障害者福祉協会から  
「意思決定ガイドブック」が出されるところまで進  
みました。その特別委員会当初の主な意見として、

次のようなものが紹介されています。

- 「どんなに重い障害がある人も、意思がある。ここがスタート・原点」
- 「意思決定の支援に“配慮”するだけでなく次の段階として“取組み”ことや“実行”することが大切」
- 「日常場面で悩むのはほんとうに本人の意思なのか、確認できるのかということ。そこに至っていないところで計画が出来ているのではないか？」
- 「意思決定支援は要するに意思をどう汲みとっているのか？」
- 「意思が形成されていく過程の支援が極めて重要である」
- 「幼少期から有ったか、無かったかで成長した後が全く異なる」
- 「意思形成のプロセスに本人が関与（参画）していくことが極めて大切、結果ではない」
- 「支援者が一人で判断するのではなく、チームで決めていくこと、決定の透明性が必要となる」

さて、このガイドブックを中心に、これまで示されていた意思決定支援についての「配慮」から「取組」に向けて、動き始めることとなります。「意思」「思い」は誰にもある。意思決定の主体は本人であり、保護の客体から権利の主体へと、大きく方向を見定める実践が求められることとなります。改めて、代理・代行による意思決定の習慣から意思決定支援に向けた取り組み（自分で決めることの積み重ね）に意欲的に進みたいものです。

皆様には、変らないご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

二〇一七（平成二十九）年七月一日

社会福祉法人創樹会 理事長 西山堅太郎

# お は な み

## 福山六方学園

福山六方学園では、今年も屋上でお花見を行いました。

新年度最初の行事という事もあり、利用者さんと職員全員で、今年の目標を発表や自己紹介をしました。

お花見弁当は春を感じられるよう少しこだわって選びました。色鮮やかで色々な味を楽しめるものを選び、皆さん「美味しー」と言ってくれました。会食の最中は利用者さんと保護者の方々、職員も交わり談笑される姿も見られました。一足先に食へ終えた方は広い屋上を元気に走り回って過ごされました。今年も笑顔の多いお花見となりました。今後も、明るく笑顔でたくましい児童園の様子をお届けしていきますー！

福山六方学園のお花見にて



## サポートセンター友の家

サポートセンター友の家では四月九日、満開の桜の下でお花見を行いました。まず、利用者さんとスタッフでブルーシートを準備し、各ホームごとに保護者の方や後見人の方が来られました。その後、友の家からの代表で家族会総会へ参加をされていた利用者さんからの報告がありました。

昨年度は、八つものホームがワンルームタイプのホームに暮らしの場が変わりましたので、管理者より今後のグループホーム展開について、また新年度のスタッフ体制についての話がありました。そして、お楽しみのお菓子やお菓子を囲んだ歓談タイムです。久々に会われるご家族の方もおられ、利用者さんいつものとは違った表情や話し声が聞こえました。

毎年お花見は、スタッフや利用者さんにとって気持ちを新たにスタートさせてくれる、大事な集いになっています。

## あゆみ苑成人寮

あゆみ苑では、四月九日に、例年通り男子棟は食堂で、女子棟は多目的室でお花見をしました。

毎年、「桜が見れない」とのご意見があるので、今年は部屋の中に桜を飾りました。女子棟スタッフが作成し、その甲斐もあつてか、華やかな会場になりました。皆さん、ご家族の方々と一緒に豪華なお弁当を食べ、とても嬉しそうでした。食事後は毎年恒例、昨年の一年をまとめたDVDタイム！私が映ってる！「○○ちゃんじゃあー」等、とても楽しまれていました。

## サポートセンターびぎの家

今年のお花見は、利用者の方、保護者の方、職員の数が四十名近くの大所帯になりました。利用者の方で自己紹介をされた方や、仕事に向けて頑張るといった決意表明を発表してくださった方もおり、どのような方がおられるか知る良い機会になったと思います。用意したお弁当やジュース、お菓子をおいしそうに食べられたり、ご家族とお話が盛り上がりたりと、それぞれ楽しまれたお花見だったと思います。

またお花見参加者が四十名近くおられたので、今年度は普段使われていないスペースを利用して、職員や利用者の方にも協力していただいて会場設営を行なうことができました。準備段階で利用者の方から「どんなお弁当が出るのかな」「今年はどうんな花見になるのかな」と楽しみにされる声を聞くことができました。

普段、保護者の方に会う機会がなかなか得られませんが、このような行事で利用者の方に喜んでいただくことはもちろん、職員としても交流の機会があったことが嬉しいことだと思います。

## さわらび

さわらびは新しい建物に移転開所したため、四月九日は新しい環境でのお花見(食事会)となりました。家族会総会の後、家族の方と合流し、さわらびとさくらびに分かれてお花見弁当をいただきました。

残念ながら現在の敷地には桜の木がないため、創作活動で桜を作り、室内に飾ってお花見になりました。

今年度からさわらびに配属になったスタッフは緊張しながらも、自己紹介の後、家庭での様子を伺ったり、趣味の話をしたりと、和やかな雰囲気での食事会となりました。移転して三ヶ月が経過しましたが、私達スタッフもまだまだ試行錯誤の毎日です。少しずつ形を変えながら、皆さんにとって快適で、楽しい環境になるようにしていきたいと考えています。



## さくら

四月十三日にさくらのみんなで岡山の「太陽の広場」へお花見に行きました。

四月十一日に予定していたのですが、残念ながらの雨。みなさんが楽しみにしているお花見をこのまま中止するわけにはいかない！と、翌日に延期し、ダイ「さんの昼食を持ち込んで花に囲まれながら楽しく食べることになりました。

昼食の前には、カラオケと公園内の散策。昔ながらの曲から最近YouTubeで人気となっている一風変わった曲まで笑いと歓声の中で歌われていました。

昼食の後には、レクリエーションとして「玉入れ」と「大人の本気のダルマさんが転んだ」をしました。特に「ダルマさんが転んだ」は本気の本気で職員一同も交じりながら負けてなるものかと、気合の様相でした。

本気のあまり転倒されてしまう方もいましたが、思い出深い楽しいお花見になったと思います。



# 第四十七回 創樹祭

四月二十九日に  
毎年恒例の創樹祭  
が開催されました。

今年も「学園の人たちが楽しめるお祭りにしよう」として大勢のお客様を招待し、「一緒に楽しもう」をコンセプトとして準備をしてみました。当日、模擬店は法人内の事業所、また地域の事業所に店舗の出店をしていただき、どの店舗もほぼ完売となりました。

ステージ発表では、地域の中学校や高校の生徒さんたちに出演して頂き、ダンスや演奏で会場を盛り上げてくれました。また、シンガソングライターの谷本志帆さんやテューク更家さんの元弟子の太陽MEGURUさんにも出演して頂き、多くの皆さまと楽しい一時を過ごすことができました。

ステージ発表の後には、毎年恒例となっている豪華賞品が当たるビンゴ大会をしました。番の発表に一喜一憂しながらも、多くの方に豪華賞品が当たりました。

途中通り雨が降り少し慌てる場面もありましたが、大きな怪我やトラブルもなく、学園の皆さんやたくさんのお客様に楽しんでいただけたことと思います。

家族会の皆様、関係者の皆様の御協力のおかげで、今年の創樹祭も大成功となりました。来年は、さらに楽しめるような内容を準備し、今年よりも多くのお客様に采園してもらえようなお祭りにしたいと思います。



# 鞆の津ミュージアム



鞆の津ミュージアムでは、五月三日〜八月二十日にかけて、自主企画展『原子の現場』を開催しています。今回の展覧会は、原子爆弾で被爆した経験を持つ方や戦争経験者が、自身の体験をもとに自作した創作物をはじめ、直接の戦争経験はない世代の者たちが制作した、核や戦争やその記憶にまつわる表現を展示するものとなりました。本展を通じて、言葉にもかたじけなくあらわすことのできないような尋常ならざる体験や「現実」を伝え受け継ぎ、お互いの生が尊重される世の中へのきっかけを生み出すことができたいと思います。皆さま、どうぞ「来館ください」。

2017.5.3 - 8.20  
観覧料 1000-1700 入場無料  
休館日 月・火曜日(ただし祝祭日は除く)

主催 社会福祉法人新報会 鞆の津ミュージアム 助成 公益財団法人 福徳財団

鞆の津ミュージアム  
鞆の津ミュージアム+café

Facebook  
Facebook

<https://www.facebook.com/tomonotsuseum>  
<https://ja-jp.facebook.com/tomonotsu.cafe/>



# 広島県東部地区 親善球技大会

6月4日に尾道市にあるびんご運動公園で広島県東部地区親善球技大会が開催されました。  
競技は円形ドッチボール、ソフトボール、グラウンドゴルフ、フライングディスク、バドミントン(個人・団体)、卓球があり、各事業所がそれぞれでエントリーし、日頃の成果を競い合いました!

## 福山六方学園

児童園からは三名、フライングディスクに参加しました。休日の外遊びの時間などにフライングディスクの練習に励み、その練習の成果をみせるため、朝からやる気に満ち溢れていました。天気もよく、競技日和でした。皆で開会式に参加し、競技の時間を待つ間、試合が近づくと「緊張する」と言っていました。いざ本番となり、緊張しながらも競技を行い、無事に一回戦を突破し、皆さん大喜び!

一回戦は午後からとなり、皆でお昼ご飯を食べ、次の試合を待ちました。二回戦も無事突破し、三回戦では、少しの差で惜しくも負けてしまいました。皆悔しい一言言っており、来年頑張ろうと皆んなで誓いました。来年度に向けて頑張っていくのはいいですね。

## あゆみ苑成人寮

あゆみ苑は円形ドッチボールとフライングディスクに参加しました。当日は朝の浦で開催されていたトライアスロンと出発時間が重なる関係で、引率スタッフ・利用者共に例年より早くに出発しました。その甲斐あつて時間通りに到着する事が出来ました。

円形ドッチボール・フライングディスク共に皆さんの健闘虚しく、一回戦敗退という結果になりました。ですが、参加されている方々は一生懸命競技に集中され、最後には笑顔で終わる事が出来ました。来年度は各競技一回戦突破を目指して頑張っていきたいと思えます。

## サポートセンター友の家

友の家からは十一名の利用者さんが参加されました。友の家のソフトボールチームは、二数年連続優勝を続けており「今年も連覇するぞ」の意気込みで、揃いのユニフォームに身を包み気持ちを一つにして試合に挑み見事に今年も優勝に輝きました。親善球技大会は、ソフトボールの他にもグラウンドゴルフや卓球・バドミントン・フライングディスク・円形ドッチボールなどの競技が開催され約千三百名の選手が参加しました。びんご運動公園メインアリーナでの開会式から種目別会場に分かれ、熱い試合が各会場で行われました。閉会式の会場では、今日一日で日に焼けた選手の方々の顔がイキイキと輝いていました。

## 運動会に参加しました！ 福山六方学園

五月二十八日に沼隈特別支援学校と水呑小学校で運動会が行われました。

最初に沼隈特別支援学校の様子をお伝えします。雲一つない快晴の中で運動会はスタートしました。紅白リレーや応援合戦等の種目を一生懸命取り組み、普段では見られない真剣な表情を見ることが出来ました。暑い中、最後まで諦めず走っていた対抗リレーでは、見ていた職員もドキドキするぐらい白熱した勝負でした！結果は白組が優勝でしたが、皆の頑張っている姿を見てこちらもまだまだ頑張らなくては！と感じる運動会でした。

次に水呑小学校の様子です。今年は一名的方が参加され、日頃の練習の成果を発揮し、ダンスや学年競技を頑張りました。徒競走では最後まで力強く走りきり、とてもかっこいい姿を見せてくれました！運動会を通して子ども達の成長した姿をたくさん見る事が出来ました。この頑張りを今後活かして、更なる成長に繋げていけたらなと思います。



## ホースセラピー ～あゆみ苑成人寮～

五月十六日、快晴の中で福山ホースクラブへ行きました。男子棟・女子棟ともに六名ずつ、計十二名での参加となりました。

まぶしい日差しと軟らかい砂の地面、見慣れない馬、普段の生活環境とは異なる状況に、皆さんワクワクされていました。

午前中は、敷地内でドーナツ食い競争を行いました。皆さん砂に足を取られながらも、設置されたハードルをしっかりと飛び越え、ゴールでドーナツを食べられました。

お昼は日陰でゆつくりとお弁当を食べ、午後のエサやり体験が始まりました。スコップの上にフジンを乗せて積極的にエサやりを行う方、腰の引けている方、直接手でフジンをあげられている方など様々でしたが、エサやりを終えた後は一様に皆さん良い表情をされていました。

最後に、乗馬体験を行いました。自分よりもはるかに大きい馬の背の上ではじめはビクビクしていました。敷地内を一周する頃には慣れた様子で、馬に親しんでおられました。



# 交流

## One-step

### ソーラン節で交流しました さんさん作業所さん・劇団わらび座さん

五月二十四日、さんさん作業所の職員・利用者さん、劇団わらび座さん、合計七人の方が来られ交流をしました。各学校からONE-stepのついでに通って来ている子どもたちの中には、おやつを食べると、急いで劇団員さんのお部屋へ行って「ほく、〇〇〇〇です。」と自己紹介をする子がいたり、「ほく、〇〇〇〇をしたりと積極的に交流する姿が見られました。交流会が始まる前、劇団員さんがダンスを披露され、子どもたちは、座うたまま、興味深く見たり、身体でリズムをとったりしていました。

その後は、ソーラン節の動きを一つひとつ教えていただき、みんなでソーラン節を踊りました。

初めて踊った子どもたちは、「もっともっと踊ってみたい」という気持ちが強くなり、最後にはビシッと揃って、格好良くポーズを決めることができました。

ONE-stepのついでに活動で大人の方と交流したり、ソーラン節に挑戦したりした時間は、子どもたちにとっても新鮮で、良い経験を積むことができました。

子どもたちからは、「とても楽しかった。また一緒に踊りたい。」という声が多く聞かれました。機会があれば、また交流できればいいと思います。さんさん作業所のみならず、わらび座のみならず、本当にありがとうございました。



## さわらび

### ファンタジーポケットコンサート

六月十二日、ファンタジーポケットのメンバーが利用者さんの笑顔がいっぱいあふれる曲をポケットに詰め込んで、「さわらび」に来所されました。

ファンタジーポケットのメンバーは福山特産である琴演奏者の佐竹豊子さん、キーボードの堤智彦さんとの演奏に合わせて歌と語りの神奈輪さつきさんの三名で、今回が三回目の演奏会になりました。コンサートではファンタジーポケットからの音楽の贈り物、紙芝居を使った語り、リクエストコーナーと続きました。「きよしのズンド」節をはじめ「ちびまる子ちゃん」「ドラえもん」のテーマ曲等とリクエストに応じて演奏して頂きました。また会場では、思わず踊りながら歌う利用者さんが出るほど熱気に包まれていました。

ファンタジーポケットの皆さんは、これからも「ドラえもん」のポケットのように笑顔いっぱいあふれる曲を詰め込んで、また訪ねて来られる予定です。ありがとうございました。

## 鞆の津ミュージウム+Cafe

### とも・潮待ち軽トラ市

五月二十八日に沼名前神社で開催された軽トラ市に出店し、鞆の津ミュージウム+Cafeの手作りお菓子や青空工房の陶芸作品、さわらびの手作り雑貨を販売しました。

とても天気が良い、鞆町内の方も多く来られ賑わっていました。

今回初めて出店し、地元の方々とも関わる事ができ、良い機会となりました。毎月第四日曜日に行われており今後参加しようと思っているの、ぜひ遊びに来て下さい。



# 貢献

## さわらび

さわらびでは、白萩町内の様々な行事へ参加させていただいています。資源回収、野球大会、フットベースボール大会、学区民運動会など多くあり、私達スタッフも楽しんで交流を深める事ができています。また秋には、「しらはぎ祭」を開催しており、ゲームやたこ焼き、利用者さんが創作した作品を展示して、地域の方々に楽しく足を運んで頂けるような行事を行っています。このように地域の多くの方々との交流を通して、地域や社会との交流の幅を広げ、助け合い、絆を深めていきたいと思えます。

# 地域

## さくら 地元の清掃活動に参加しました！

六月十一日に、鍛冶町町内会小鳥神社の清掃に参加しました。ご年配の方から「どこから来たんじや」と声を掛けられ、「鞆の津カフェです」と伝えると「よう来たの」と笑顔で話してくださいました。

鳥居にかかる枝を脚立に登って切ったり、落ち葉を拾い集めたりと作業し、「仕事があるならもうええけえの」と、あんぱんと缶コーヒを頂いて帰りました。

また、六月十八日には沼名前神社で毎年七月に開催される火祭り「お手火」に向けての清掃美化活動に参加してきました。

今後も鞆の津ミュージウム+Cafeとして地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えます。



# 平成28年度 決算報告

～H28年度事業報告・H29年度事業計画～

## 資金収支計算書 (法人全体)

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

(単位: 千円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	児童福祉事業収入	63,276	66,310	-3,034
	就労支援事業収入	14,322	12,918	1,404
	障害福祉サービス等事業収入	982,258	993,693	-11,435
	経常経費寄附金収入	4,390	5,663	-1,273
	受取利息配当金収入	9	24	-15
	その他の収入	12,863	12,865	-2
	事業活動収入計(1)	1,077,118	1,091,473	-14,355
	支出			
	人件費支出	796,437	797,084	-647
事業費支出	79,003	78,997	6	
事務費支出	105,031	105,917	-886	
就労支援事業支出	13,590	13,974	-384	
支払利息支出	1,562	1,562	0	
その他の支出	6,810	7,875	-1,065	
事業活動支出計(2)	1,002,433	1,005,409	-2,976	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	74,685	86,064	-11,379	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	1,613	1,613	0
	設備資金借入金収入	267,000	267,000	0
	施設整備等収入計(4)	268,613	268,613	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	17,952	17,952	0
固定資産取得支出	258,581	258,731	-150	
施設整備等支出計(5)	276,533	276,683	-150	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-7,920	-8,070	150	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	35,763	35,787	-24
	その他の活動収入計(7)	35,763	35,787	-24
	支出			
	積立資産支出	4,744	4,751	-7
	その他の活動による支出	1,703	2,783	-1,080
その他の活動支出計(8)	6,447	7,534	-1,087	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	29,316	28,253	1,063	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	96,081	106,247	-10,166	
前期末支払資金残高(12)	299,292	299,292	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	395,373	405,539	-10,166	

## 事業活動計算書 (法人全体)

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

(単位: 千円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	児童福祉事業収益	66,310	75,499	-9,189
	就労支援事業収益	12,918	10,929	1,989
	障害福祉サービス等事業収益	993,693	925,166	68,527
	経常経費寄附金収益	5,663	3,050	2,613
	その他の収益	2,664	6,412	-3,748
	サービス活動収益計(1)	1,081,248	1,021,056	60,192
	費用			
	人件費	881,620	782,585	99,035
	事業費	79,712	67,126	12,586
事務費	105,917	97,077	8,840	
就労支援事業費用	16,302	15,323	979	
減価償却費	55,186	47,380	7,806	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-18,137	-18,599	462	
その他の費用	4,652	4,390	262	
サービス活動費用計(2)	1,125,252	995,282	129,970	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-44,004	25,774	-69,778	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	24	79	-55
	その他のサービス活動外収益	12,388	8,272	4,116
	サービス活動外収益計(4)	12,412	8,351	4,061
	費用			
	支払利息	1,562	1,212	350
	その他のサービス活動外費用	3,224	3,475	-251
	サービス活動外費用計(5)	4,786	4,687	99
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	7,626	3,664	3,962
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-36,378	29,438	-65,816
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	1,613	2,641	-1,028
	固定資産受贈額	739	0	739
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	2,352	2,641	-289
	費用			
	基本金組入額	20,000	0	20,000
	固定資産売却損・処分損	73	0	73
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,613	2,641	-1,028
	特別費用計(9)	21,686	2,641	19,045
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-19,334	0	-19,334	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-55,712	29,438	-85,150	
前期繰越活動増減差額(12)	573,482	539,683	33,799	
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	517,770	569,121	-51,351	
繰越活動増減差額の部				
基本金取崩額(4)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	33,600	4,384	29,216	
その他の積立金積立額(16)	18	23	-5	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	551,352	573,482	-22,130	

## 貸借対照表 (法人全体)

平成29年3月31日 現在

(単位: 千円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	472,192	450,493	21,699	流動負債	167,620	158,127	9,493
現金預金	292,534	289,758	2,776	事業未払金	51,840	70,410	-18,570
事業未収金	177,323	158,460	18,863	その他の未払金	0	67,068	-67,068
未収補助金	1,165	1,000	165	1年以内返済予定設備資金借入金	22,108	7,900	14,208
原材料	182	205	-23	預り金	74	36	38
立替金	225	300	-75	職員預り金	8,292	8,318	-26
前払費用	763	770	-7	仮受金	5,502	4,395	1,107
固定資産	1,282,729	1,110,484	172,245	賞与引当金	79,804	0	79,804
基本財産	921,393	754,244	167,149	固定負債	370,249	132,864	237,385
土地	216,535	209,929	6,606	設備資金借入金	329,640	94,800	234,840
建物	704,858	544,315	160,543	退職給付引当金	40,609	38,064	2,545
その他の固定資産	361,336	356,240	5,096	負債の部合計	537,869	290,991	246,878
建物	215,957	175,633	40,324	純 資 産 の 部			
構築物	2,792	2,523	269	基本金	231,726	211,726	20,000
機械及び装置	8,293	6,996	1,297	国庫補助金等特別積立金	366,291	383,513	-17,222
車両運搬具	8,012	11,980	-3,968	その他の積立金	67,683	101,265	-33,582
器具及び備品	13,765	7,971	5,794	修繕費積立金	26,550	26,544	6
建設仮勘定	0	10,590	-10,590	備品等購入積立金	19,024	19,019	5
権利	1,368	0	1,368	施設整備積立金	22,109	55,702	-33,593
ソフトウェア	0	16	-16	次期繰越活動増減差額	551,352	573,482	-22,130
退職給付引当資産	40,609	38,064	2,545	(うち当期活動増減差額)	-55,712	29,438	-85,150
修繕費積立資産	26,550	26,544	6				
備品等購入積立資産	19,024	19,019	5				
施設整備積立資産	22,109	55,702	-33,593				
差入保証金	725	5	720				
長期前払費用	2,132	1,197	935	純資産の部合計	1,217,052	1,269,986	-52,934
資産の部合計	1,754,921	1,560,977	193,944	負債及び純資産の部合計	1,754,921	1,560,977	193,944

### 平成28年度 各事業所の主な事業報告

- 福山六方学園**
  - ・成人施設への異動も少しずつ実現したことから、小さい子どもさんの受け入れ体制を整えて、本来の児童施設として再スタートする節目の年となった。
  - ・利用者の安心・安全な生活環境を確保するために、補助金により防犯カメラを5台設置した。
- あゆみ苑成人寮**
  - ・他の事業所にも皆さんが通うようになり、生き生きと出掛けて行く姿が見られるようになった。女性のグループホームが完成し、当苑から5名の方が入居され入れ替わるように5名の女性が利用を始められた。
- サポートセンターひびきの家**
  - ・事業所の名称をサポートセンターひびきの家とし、水呑町内にグループホームを運営してきた。平成28年7月1日より重度・高齢の方を対象とした女性のグループホーム「ふじ」を開設し、少人数での落ち着いた暮らしができるように努めてきた。
- サポートセンター友の家 さわらび**
  - ・12ホームの内10ホームの新築移転を実施。利用されている人達およびサービス提供しているスタッフも非常に喜んでいる。
  - ・年度途中で念願であった新しい建物が完成し、平成29年1月に移転・開所した。利用空間、トイレ、お風呂等、今までの不便さが一掃され、快適な空間になった。
- さくら**
  - ・B型では、新たに公共の建物の清掃作業を行った。カフェについては『フクビズ』に参加し、売上向上の手段として活用した。
  - ・生活介護では、身体的・精神的にサポートが必要な方の登録が3名増え、これまで以上に体調面に配慮しながら作業を行った。
- ONE-すてっぷ**
  - ・昨年度は、障がい児通所支援の機能として、より細やかな療育体制を構築していくため、幼児期から学齢期にかけての様々なニーズに柔軟に対応していった。ただ、利用希望の増加に対しては十分応えきれなかった。
- ヘルパーステーションあしすと**
  - ・長く居宅での支援を継続してきた利用者が、施設入所に繋げる事ができた。少しでも長く在宅での生活を継続できた。利用者の高齢に伴い、必要な在宅支援に伝えてきた。
- 相談支援センター風ぐるま**
  - ・成人、児童の方を対象にサービス等利用計画・モニタリングの作成、相談対応を行った。また、すこやかセンター内の福山市基幹相談支援センターにも相談員1名が常駐して市内の相談に対応した。
- 法人本部**
  - ・社会福祉法一部改正に対応するため、情報公開に必要な法人内の情報を整理してきたが、最大の課題であった理事会・評議員会の新たな編成や定款の変更など厳しいスケジュールでの作業を無事、完了することができた。

### 平成29年 各事業所の主な事業計画

- 福山六方学園**
  - ・グループホーム等の建設により18歳を超えた人たちが生活できる場所を確保する。
  - ・幼児・低学年児童の入所受入体制を整えていくとともに、日中一時支援、短期入所事業を有効に活用して子育て支援・家族支援の役割を担う。
- あゆみ苑成人寮**
  - ・皆さんの地域生活への移行への準備を進めるとともに、街や地域に出掛けて社会資源を利用し今まで以上に地域生活を意識した支援を行う。
- サポートセンターひびきの家**
  - ・利用者の状況に応じ、医療と連携したきめ細かな介護と支援や、日常生活や社会生活の自立、就労を目指した支援を行っていく。障がいの重い人たちのグループホームの増設を目指す。
- サポートセンター友の家 さわらび**
  - ・ハード面が出来てもソフト面が充実しないと地域での生活は楽しくできません。安心安全の暮らしを目指す。
  - ・平成29年1月に移転・開所し、利用者、スタッフとも新しい環境に慣れつつある。これからは創意工夫・改善しながら、快適で楽しい環境を作り上げていく。また、定員を30名から40名に増やし、特別支援学校や相談事業所とも密に連携を取りながら、広く新規利用の受け入れをしていく。
- さくら**
  - ・常に利用される方たちの声を大切に、容易に自己選択と自己決定できるサービスを提供する。
- ONE-すてっぷ**
  - ・今年度は、幼児から学齢期の支援の内容をより充実させていくため、障がい児等療育支援事業や日中一時支援事業との事業間連携を図り、有効に活用していけるよう工夫をして事業を進めていく。放課後等デイサービスは、新たにもう1か所事業を立ち上げ、受け入れの幅を広げていく予定である。
- ヘルパーステーションあしすと**
- 相談支援センター風ぐるま**
  - ・関係居宅事業所や相談事業所、医療機関等と連携し、共通の理解と認識のもと、一貫した地域生活支援に取り組む。
  - ・各種サービス利用に向けた計画相談や生活上の悩みなどの基本相談を引き続き行いながら、教育機関や介護保険関係事業所との連携を通して、当法人事業所のある近隣地域を中心としたネットワーク作りに取り組む。
- 法人本部**
  - ・福祉人材や専門職員の育成と求人活動を推進強化する。
  - ・社会福祉制度改革を受け、より一層「地域における公益的な取り組み」を推進する。
  - ・社会福祉法人の使命である社会貢献に積極的に取り組む。
  - ①とっておきの芸術祭 in ふくやま事務局 ②水呑ボランティアの会との合同で子どもの遊び場づく
  - ③福山育成会への理事派遣 ④「軀の津ミュージアム」の市民交流の場としての活用・運営

以上の活動を通して、引き続き「障がいのある人たちの人生を支える」を旨とした「嬉しいサービス」提供事業体として法人関係者が一丸となって精進していく。

### ありがとうございました (2017.4.1~2017.6.30)

- \*お名前・グループ名のみ紹介し、お礼にかえさせていただきます。(敬称略・順不同)
- \*保護者・職員については記載していませんので、ご了承ください。

#### ご寄贈・ボランティア訪問

- ボランティア 4月18日 餅つきボランティア (匿名2名)
- 5月18日 演奏ボランティア (しろくま楽団4名)

- ※創樹祭ボランティア (計37名)
- 水呑女性会 (4名)・水呑ボランティアの会 (6名)・福山医療専門学校 (2名)
- 中国学園大学 (3名)・福山平成大学 (14名)・福山市立大学 (3名)
- 福山福祉専門学校 (2名)・堀川倫弘 ・田村一三 ・田村陽子

#### ご寄贈

- 関係者2名・水呑西子ども会・水呑西自治会・愛生会浦上寮・匿名3名

#### 実習生・交流

- |           |            |              |    |
|-----------|------------|--------------|----|
| 実習生 保育士   | 5月29日~10日間 | ノートルダム清心女子大学 | 4名 |
|           | 6月19日~10日間 | 比治山短期大学      | 3名 |
| 実習生 社会福祉士 | 5月29日~18日間 | 九州保健福祉大学     | 1名 |
| 事前学習      | 5月28日      | 岡山短期大学       | 2名 |

### 今後の予定

- 全体**
- 8月11日…いのちの日
- 福山六方学園**
- 7月…デイキャンプ
- 8月…夏祭り 9月…親子行事
- あゆみ苑**
- 8月…夏祭り、キャンプ
- 9月…梨狩り
- さわらび**
- 7月…バーベキュー 9月…宿泊体験
- 友の家**
- 7月…GH交流会
- ふうりんの集い(そうめん流し)
- 夏の食事会
- 8月…GH交流会 ふうりんの集い
- 9月…GH交流会 ふうりんの集い

# ぶちええわ!

## NEW!



みなさんは七夕に何をお願いしましたか？  
キラキラ輝く素敵な出来事、素敵なお願い  
……いっぱい集めてみました！



さくらでは、5月に岩田さんが元気な女の子を出産され、6月には川本さんご夫婦に男の子が産まれました！また昨年、女の子を出産された工藤さんがさくらに6月から復帰されました。岩田さんのお子さんの成長そして来年さくらに復帰されることをみんなで楽しみしています。



あゆみ苑成人寮で、毎日「夢工房」にて絵画創作に勤しまれている藤井しげみさん。先日も市美展に作品が入选しました。そんな、しげみさんは7月生まれ！

絵画創作に加えて、毎月ボランティアの方とカラオケに出かけたり、毎週金曜にあゆみ苑で行われている手芸教室へ参加されたり、精力的に活動されています。

7月は、七夕です。しげみさんの短冊への願い事は「大好きなボーリングへ行きたいな」でした。

頑張っているしげみさん、願いはきっと届くと思いますよ！！



6月は高橋朝美さんのお誕生日でした！児童園のみなでお誕生日会をし、歌を歌ってお祝いしました。今年度から高等部に入学され毎日頑張っている朝美さん。児童園ではみんなのお姉さんの存在で、お手伝いもたくさんくださり私たちスタッフはとても助かっています。お誕生日会ではプレゼントを貰い、ケーキを美味しく食べて、嬉しそうな笑顔がいっぱいでした！これからも成長していけるように、一緒に頑張っていこうね！



## ●本部所在地の住所標記変更のお知らせ

広島法務局より重複地番解消作業により法人本部所在地の住所標記が7月1日以降変更されています。よろしくお願い致します。

**新 広島県福山市水呑町7187番地1**

**旧 広島県福山市水呑町187番地**

※所在地が移転するわけではありません。

社会福祉法人創樹会 (<http://soujukai-fukuroku.or.jp> ☒ [fukuyamaroppou@soujukai-fukuroku.or.jp](mailto:fukuyamaroppou@soujukai-fukuroku.or.jp))

事業所一覧

福山六方学園(障害児入所施設)(障害児短期入所事業)(日中一時支援事業)

あゆみ苑成人寮(障害者支援施設)(生活介護事業)(就労移行支援事業)(短期入所事業)(日中一時支援事業)

サポートセンターひびきの家(共同生活援助事業)

サポートセンター友の家(共同生活援助事業)

さわらび(生活介護事業)(日中一時支援事業)

ヘルパーステーションあしすと(居宅介護・行動援護事業)(移動支援事業)

ONE-すてっぷ(児童発達支援事業)(放課後等デイサービス)(日中一時支援事業)(障がい児等療育支援事業)

相談支援センター風ぐるま(一般相談支援事業)(特定相談支援事業)(障がい児相談支援事業)

さくら(就労継続支援B型事業)(生活介護事業)

## あとがき

梅雨の時期になりましたが、例年に比べ雨の日も少なく晴天が続きましたね。これから更に暑さも増してきますので、熱中症や脱水症状などには気を付けてお過ごしください。

(編集スタッフ一同)